

母性看護学

《科目》

母性看護目的・対象論/女性の健康と看護/妊娠・分娩・産褥の看護/母性看護学演習

授業の紹介

母性看護学では、リプロダクティブ・ヘルス/ライツに基づき、女性のライフサイクル各期の健康を支援する学習をします。母性看護学の実習では、妊娠から出産、育児にわたるマタニティサイクル期にある女性と子ども、その家族を対象として、母子の健康を促す看護の実際を学習します。妊娠・出産は、新しい家族を迎える大切な時期です。核家族、少子化の社会において、新しい環境に適応するための支援方法を学び、援助を通して自分の母性観、父性観を養う学びの場となります。



母性看護学演習では、母性看護技術を身に付けるための演習です。沐浴や授乳、赤ちゃんの抱き方、寝かせ方、おむつ交換、妊婦体操、出産時の呼吸法、乳房ケアなどを学びます。



[沐浴]赤ちゃんのお風呂練習



[授乳]ミルクを飲ませる練習